

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。24人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

猪又隆広 議員

食へきれない料理の持ち帰り推奨スナッカーを飲食店に掲示し、食品ロス削減を。業界団体や市民団体の意見を伺いながら削減に努める。○スマホ利用時間が学力に与える影響に関する本市独自のデータを本市の子どもたちへの教育に活用すべき。○ハイオクスプラスチック導入。○内閣府の「SDGs未来都市」へ本市も立候補すべき。

田村勝 議員

津波で流出した、新浜地区と海岸を結ぶ「新浜橋」と「やけつ橋」の復旧の見直し。令和2年度予算に「やけつ橋」の予備設計費を計上した。○浸水が不要な東部復興道路周辺の掘への今後の対応は。土砂の堆積状況などを。見極めつつ早期着手に努める。○GIGAスクール構想の導入。情報モラル教育の拡充。

内藤良介 議員

ハザードマップを活用し、年に一度、冠水しやすい地域の側溝の清掃を行うべき。市内全域の定期的な清掃は難しいが、浸水履歴等を参考に効率的な清掃を行う。○私有地の土砂災害に対して、市も可能な限り対応を。国に対する要望とともに、支援の在り方を検討する。○市長の被災地視察後の対応。

鎌田城行 議員

容器・包装以外のプラスチック製品についても、他都市の例に倣い、家庭ごみではなく資源物として回収すべき。令和2年度の実証事業で課題や費用対効果を検証する。○#7119と#8000の統合と24時間対応化。○北部急患診療所の駐車場問題と周辺の受動喫煙対策。○ごみ出し支援と収集方法改善。○私道・街路灯補助予算の増額。

山下純 議員

災害時における市民の車の避難場所として、公的施設を開放してはどうか。○駐車場の避難行動も含めて適切な土地や施設があれば、地域と施設管理者等との協議が整うよう支援していく。○冠水頻度の高い道路への警告板の設置。○市民の安全を守るための避難情報の提供。○土砂災害警戒区域の見直し。○少子化対策や女性が輝く社会の実現に重要な男性の育児休業について、仙台版ネ

民主フォーラム仙台

プラスチック製品を回収しリサイクルする実証事業が令和2年度に行われる予定

一般質問

千葉修平 議員

市の新たななる30年後のビジョンを描く新総合計画への抱負を市長に伺う。○「仙台の強みをかけ合わせる」といった新たな視点を重視し、市民協働で挑戦を重ね、希望ある未来につなげていく。○政令市移行後30年への評価。○本市の指導体制と財政状況。○子ども食堂助成制度の在り方。○スマホ等が子どもの学力や脳の発達に与える影響。○気候変動適応法に基づいた防災対策を検討すべき。○被災経験と想定されるリスクを基に対策を講じていく。○使用しやすい分りやすいハザードマップの見直しを。○最新データの反映や、詳細地図確認用のホームページへのアクセス向上を図る。○産後ケア事業の拡充。○小児難聴への支援策。○情報モラル教育について。○高橋卓誠 議員。○市長と知事との関係は良好なのか、市長の認識を伺う。○率直な考えを互いに伝え合える関係にあり、今後も緊密な連携を図っていきたい。○早急に県市連携体制の強化を。○県美術館の移転問題と川内地区のまちづくりについて。○宿泊税の理解促進への施策を。○観光体験コンテンツの充実。○東京オリンピック・パラリンピック後の観光施策。○松本由男 議員。○実効性ある国民保護について。○施設方針等及ばない理由。○市民や学校への普及啓発。○危機管理組織の見直し。○災害用BCPとの一体化。○市独自の訓練の実施。○消防団員の確保。○ボランティアの考え方。○備蓄物資の現状と考え方。

高見のり子 議員

ウボラを掲げる市長の考えは。男性の育児への理解を深める貴重な機会であり、仕事と家庭の両立支援や女性活躍などに大きな意義があると考えている。○コミュニケーション・スキルでは権限乱用の防止と負担軽減を。○男性職員の育児休業に関する啓発活動や研修等の実施を。○保育士の業務負担軽減と離職率低減に向け、あらゆる手法を使っていきたいと考えるが、市長の所見を伺う。○関係団体の協力などを得ながら、保育士が意欲を持って働き続けることができるような環境の整備を検討する。○北部急患診療所の駐車場確保。○元気心療教室の利用者増加。○認知症サポーターが地域で活躍できる環境の整備を。

郷古正太郎 議員

保育士の業務負担軽減と離職率低減に向け、あらゆる手法を使っていきたいと考えるが、市長の所見を伺う。○関係団体の協力などを得ながら、保育士が意欲を持って働き続けることができるような環境の整備を検討する。○北部急患診療所の駐車場確保。○元気心療教室の利用者増加。○認知症サポーターが地域で活躍できる環境の整備を。

佐藤わか子 議員

各家庭への5歳児チェックリスト発送後の相談体制は。区役所等での心理職などの専門職員が予約制による個別の発達相談を行う。○障がい児を含む不登校児童の多様なニーズへの対応を。○児童相談所の一時保護は閉鎖的空間から地域分散化へ。○過疎地の地域交通の在り方。○「プラごみせ口宣言」でプラスチック資源循環の推進を。

日本共産党

ふるくぼ 和子 議員。教員の姿形労働時間制導入

市民と未来のために

伊藤 ゆうた 議員。市単独の音楽ホール建設について、市長は言行不一致であり、もっと市民の声を聴くべき。他都市の例に倣い、住民意向調査を行うべきと考えるが、所見を伺う。○今後、基本構想の策定過程において、市の考えを整理し逐次市民に伝えるとともに、パブリックコメント等の実施により、その意向の把握についても丁寧に進めていく。

市民と未来のために

伊藤 ゆうた 議員。市単独の音楽ホール建設について、市長は言行不一致であり、もっと市民の声を聴くべき。他都市の例に倣い、住民意向調査を行うべきと考えるが、所見を伺う。○今後、基本構想の策定過程において、市の考えを整理し逐次市民に伝えるとともに、パブリックコメント等の実施により、その意向の把握についても丁寧に進めていく。

市民と未来のために

伊藤 ゆうた 議員。市単独の音楽ホール建設について、市長は言行不一致であり、もっと市民の声を聴くべき。他都市の例に倣い、住民意向調査を行うべきと考えるが、所見を伺う。○今後、基本構想の策定過程において、市の考えを整理し逐次市民に伝えるとともに、パブリックコメント等の実施により、その意向の把握についても丁寧に進めていく。

政令指定都市間の連携。医療機関等との連携。3人目の副市長の欠員補充。○新設コナウイルスが収束しない場合、1万4千人が参加する仙台国際ハーフマラソン大会は開催できるのか。○運営上の具体的な対策や開催の可否の判断時期を含め、慎重に検討を行っていく。○災害対応と住民の自助力向上。○学生消防団員の活動認証制度。○幼児教育無償化の諸課題。○地域包括支援センター業務と積極的な外国人材活用支援策。

岡部恒司 議員

宿泊税を導入する場合には市内温泉旅館への経営支援を。国内からの誘客促進のため、仙台にゆかりのある都市に対し、市長自ら魅力の発信を。○本市のPRに寄与している。○PCB廃棄物の適正処理。○捕獲した有害鳥獣の処理負担のさらなる軽減を。○関連団体との災害協定は復旧資材の確保も含めて締結を。○野田謙 議員。○国の「バスタプロジェクト」による仙台駅周辺の高速バス乗り場の集約について伺う。○国が主体となつて検討を始めており、これと連携して交通結節機能の強化を進め、都心全体にぎわい向上につながるよう取り組んでいく。○人口減少を見据えた取り組み。

野田謙 議員

国の「バスタプロジェクト」による仙台駅周辺の高速バス乗り場の集約について伺う。○国が主体となつて検討を始めており、これと連携して交通結節機能の強化を進め、都心全体にぎわい向上につながるよう取り組んでいく。○人口減少を見据えた取り組み。

高見のり子 議員

JR福田町のバリアフリー化が進まない。住民の切実な願いに応え急ぎ進めるべき。○JRとの協議が整い次第、駅周辺施設の整備について調査し、早期実現に取り組み。○高齢者の見守り等のために市営住宅にLSA室の設置を。○市長の公約である介護士の処遇改善に向けた市独自の支援を。○敬老乗車証の利用上限撤廃。○タクシー料金助成制度の創設。

地下鉄沿線地域の活性化を。○仙台東道路と都市計画道路。○県民会館移転跡地の協議状況。○西澤啓文 議員。○仙台港のさらなる利活用促進に向けた今後の具体的な取り組みについて伺う。○官民一体での海外ポーターセルズなどを進め、仙台港を活用した輸出拡大を支援する。○新型コナウイルス感染症によるインバウンド・アウトバウンドへの影響と対策。○市審議会でのペットボトル不使用の徹底と水道局のペットボトル水の容器見直しを。○新型コナウイルス対策は最悪の事態を想定し、市民の命を守るための取り組みを。○若い世代には選ばれるまち。○仙台を目指し、日本最高水準の子育て環境整備を。○次期「安全安心街づくり基本計画」は、市民の声の反映と社会の変化への的確な対応を。○板金・左官等の技術者養成に向け、行政も児童生徒の職場見学などに協力すべき。○市営住宅における風呂設備更新を一層推進すべき。○障がいを持つ方がいる世帯など、より配慮が必要な世帯に対する早期の更新を進める。○本市男性職員の育児休業取得の現状と取り組みの推進。○マイナンバーカードの周知。○国籍や世代を問わず伝わる「やさしい日本語」の普及。○重度訪問介護の周知と分かりやすい事業情報提供を。○佐藤和子 議員。○網膜色素変性症の患者のために開発された暗所視支援眼鏡を、日常生活用具の給付対象に加えるべき。○当事者の意見や他都市

渡辺博 議員

地下鉄沿線地域の活性化を。○仙台東道路と都市計画道路。○県民会館移転跡地の協議状況。○西澤啓文 議員。○仙台港のさらなる利活用促進に向けた今後の具体的な取り組みについて伺う。○官民一体での海外ポーターセルズなどを進め、仙台港を活用した輸出拡大を支援する。○新型コナウイルス感染症によるインバウンド・アウトバウンドへの影響と対策。○市審議会でのペットボトル不使用の徹底と水道局のペットボトル水の容器見直しを。○新型コナウイルス対策は最悪の事態を想定し、市民の命を守るための取り組みを。○若い世代には選ばれるまち。○仙台を目指し、日本最高水準の子育て